Look Back 50th
広報おおぶで振り返る　あの人は今。

大府市は私の同級生

山口裕次さん

昭和45年9月1日、県下24番目の市として誕生した大府市。そんな大府市と同じ日に生まれた山口裕次さん。広報おおぶでは、市制施行記念の節目に、山口さんを追いかけ、当時から掲載を続けています。

昭和46年9月1日号では、1歳になった山口さんに当時の大島市長が祝いの記念品を贈呈。昭和50年9月1日号では、市制施行5周年の祝いに、5歳になった山口さんが絵を描いてくれ、昭和55年9月1日号では、共和西小学校の4年生だった山口さんが作文を書いてくれました。

今回は、当時の思い出や現在の活動の取材を通して、山口さんの人柄に迫ります。

9月1日は特別な日

―大府市と同じ誕生日で、周りの方からどんな声を掛けられますか。

同級生や近くに住んでいる方は、私が9月1日生まれであることを知っています。大府市と同じ誕生日だと覚えてもらっているので、9月1日が近くなると「裕次、そろそろ誕生日だね」と私の話題が出てきます。

緑の下の力持ちで学校を支えたい

―現在は、どんな活動をしていますか。

今は、私たちが2013年に共和西小学校の保護者で立ち上げた965隊のOBとして、活動しています。私の子どもが小学校に通っていた頃、学校の手助けをしたいという思いがきっかけとなり、965隊を立ち上げました。今では、地元生まれの方と新しく共和に住み始めた方が一緒になって、未来を担う子どもたちのための活動を行っています。965隊は、地域の交流の場にもなっています。

▲965隊のみんなでハイ、チーズ

▲令和元年9月1日号　山口裕次さん

▲平成22年9月1日号

▲昭和55年9月1日号

▲昭和50年9月1日号

▲昭和46年9月1日号

―965隊はどんな団体ですか？

草刈り、プール清掃、運動会の準備、小学校のサッカーゴールの修繕、共和公園植つつじの出展、バーベキューなどを行っています。公民館まつりで得た収益は、学校に寄付し、子どもたちのために使っていただいています。

いいまちをこれからも

―山口さんの思う、共和のまちづくりとは？

この50年で、共和地区は劇的に変わりました。今の子どもたちが私のように「地元が好き」「地元に帰りたい」と思ってもらえるようなまちを作り上げたいです。挑戦したいことはありますか？

大府市と一緒に、100歳を祝っていただけるよう長生きしたいです。祝ってもらったことを皆さんに自慢したいです。

―最後に市民の方にメッセージをお願いします。

大府市はとても住みやすいまちになったと思います。お互いに「住みやすいね、大府！」と言い合えるようなまちになるよう、皆さんで「いいまち大府」を作っていきたいですね。

❶965隊のメンバーとその家族 ❷965隊のロゴマーク ❸プール清掃を終えて ❹暑い中での除草活動

新シリーズスタート！

『広報おおぶで振り返る　あの人は今。』

大府市は来年度、市制50周年を迎えます。今号から、過去の広報おおぶの掲載に協力いただいた方の今を追う新シリーズ企画「広報おおぶで振り返る　あの人は今。」がスタートします。ぜひご期待ください。

▲連載開始　令和元年9月1日号

▲令和元年9月1日号

▲昭和45年9月1日号

2019.9.1 Obu 14

15 Obu 2019.9.1

市制50周年という節目の年を盛り上げるために、令和元年9月1日号から連載をスタートしたLook Back 50th 広報おおぶで振り返るあの人は今。」。時がたつのも早いもので、9月1日に市制50周年を迎えます。このシリーズは、過去に広報おおぶに掲載した方に再び登場してもらい、過去を振り返りながら、未来に向けた夢などを語るもの。

最初に登場したのは、大府市が誕生した昭和45年9月1日と同じ日に生まれた山口裕次さんでした。山口さんを皮切りに、森岡完介さん、水野紗希さん、打田しづかさん、吉田秀彦さん、佐藤桂菜さん、市公式マスコットキャラクターおぶちゃん、飯田覚士さん、大石康さん、土田英生さん、槙原寛己さん、そして最後に竹澤恭子さんにインタビューしました。大府の50年の歩みの中で、大府に夢と希望を与え、広報おおぶに華を添えてくれた皆さんは大府の財産です。

取材をした皆さんに共通して言えることは、さまざまな場面で、人と人との出会いにより今があるということ。そして、なによりふるさと『大府』を愛しているということ。この記事を市民の皆さんにお届けし、『大府を誇りに、大府を憧れに、大府をもっと好きに』になってほしい。そんな思いを込めて始めたこのシリーズは、今号で最終回を迎える運びとなりました。これまでご愛読していただき、ありがとうございました。

このシリーズは今号で終わりますが、今後もカメラを片手に、走り回ります。伝える立場として、人と人とをつなぐ懸け橋としての役割を少しでも果たせていたら幸いです。市制50周年を迎える日、次の50年が始まる日、9月1日へのカウントダウンは始まっています。

Look Back 50th

広報おおぶで振り返る　あの人は今。

―最終回―

50年の歩みの中で夢と希望を与えた皆さんは大府の財産。

▲令和2年3月合併号　おぶちゃん

▲令和元年10月1日号　森岡完介さん

▲令和2年4月1日号　飯田覚士さん

▲令和元年11月1日号　水野紗希さん

▲令和2年5月合併号　大石康さん

▲令和元年12月1日号　打田しづかさん

▲令和2年6月1日号　土田英生さん

▲令和2年1月合併号　吉田秀彦さん

▲令和2年7月1日号　槙原寛己さん

▲令和2年2月1日号　佐藤桂菜さん

▲令和2年8月合併号　竹澤恭子さん

「Look Back 50th 広報おおぶで振り返るあの人は今。」
のバックナンバーは市ホームページからご覧いただけます▶

撮影：桃山公園風車モニュメントからの景色